

二学期終業式校長講話

二学期最終日を迎えました。遠足や宿泊行事、ESD 発表会、創立記念式典などたくさんの行事がありました。その中でも創立150周年記念式典での六年生の平和宣言やESD学習発表会やESD作品展などは、皆さんの成長を感じさせる取り組みでした。これは、私や担当・担任の先生方だけが感じたことではなく、皆さんのお家の方や地域の方々、また創立150周年記念式典では忙しい中をご臨席いただいたご来賓の人からも同じ感想をお聞きしました。今からそのお話をお伝えします。

六年生の平和宣言は、中学生でもこれだけの内容を発表することはなかなかできない、とお褒めの言葉を頂きました。また別の方からは、六年生は教わったことをまとめているだけではなく、自分たちが創りたい平和な未来を自分たちの言葉で語っている、と感心されていました。そしてもっと嬉しい言葉も頂きました。「継続は力なり、とよく言いますが、六年生の皆さんが中学生顔負けの発表をできたのは、1年から5年までの積み重ねがあったからだと思います。来年は是非、ESD学習発表会やESD作品展に招いてください。」とその方がおっしゃっていました。

この言葉をお聞きし、改めて今年のESD学習発表会やESD作品展を振り六年生までテーマが違って、学びの方法や身に付けた力は一本の線で繋がり発展していくのです。

一年生は「みぢかなものがだいへんしん」、がテーマでした。牛乳パックから紙粘土を作ったり、アサガオの蔓をリースに変身させたりする学習の中で一年生は知った知識を基に新しいアイデアを生み出す発想力を身に付けました。

二年生のテーマは「スパイ ベジファミリー」でした。野菜作りの世話や美味しい野菜料理など「知る」ことから学習を始め、「体験」することから学んだことと自分たちの生活との繋がり理解しました。二年生は企画力や実践力、プレゼンテーション力を身に付けました。

三年生のテーマは、二年生の身近な生活から発展させ、自分たちの生活と社会との繋がり考える「SHINDEN ワークマン+」でした。お家の人の仕事内容を聞き取り、自分たちの生活を含めた社会は、人々が「支え合いながら暮らしている」ことに気付きました。それだけではありません。インタビューの方法を考える中で「質問力」を身に付けました。この力は、少し難しい表現ですが、情報を整理し問題解決の糸口をつかむ大切な力です。

四年生、五年生に共通するテーマは「変動」で、地球市民として、この地球で幸せに暮らすために必要な事柄を学びました。

四年生のテーマは地殻変動に対して自分の身だけでなく多くの人の命を守る「防災サバイバー」でした。地殻変動のメカニズムは皆さんも学んでいますが、四年生は災害が起こってもその被害を最小限に抑える行動を呼びかけました。また、陸前高田小学校のお友達とオンラインで協働学習に取り組み、様々な意見や多様な価値観を知りました。四年生の皆さん発表を聞いて、自然災害時、今何をやるべきか、何を見つめ直すのかなどを考える課題発見力が一人ひとりの身に付いていると感じました。

五年生のテーマは、気候変動、地球温暖化を意識した「save the earth」です。この「save the earth」を日本語に翻訳すると「地球を守る」でしょうか、それとも「地球を救う」でしょうか。五年生は地球温暖化と海の生物、サンゴとの関連を学びました。多くの生物が棲むと言われているサンゴ礁は、海のオアシスと呼ばれています。そして、サンゴ礁が水質の浄化や天然の防波堤として減災機能も持っているを「知り」驚いたことと思います。いま、国頭村の海には皆さんのクラス名がついたサンゴの苗が植えられています。五年生は、専門家の先

生たちと学ぶ学習の中で、情報を分析し、論理的な解釈を加えて判断する批判的思考力を獲得しました。

六年生は、はじめにお話したように創立150周年記念式典でご臨席の方々が中学生の発表かと思うほどの、また参加者の皆さんを納得させる平和宣言を行いました。その原動力は、一年生から五年生の人、全員が取り組んでいる新田版学習の四本柱から生まれた力です。これらの力が重なり、一体化したからこそ「未来創造力」が生まれました。

一年生から六年生の皆さんが身に付けた力やこれから身に付ける力をもう一度見てみましょう。

シンギュラリティとは、AIの知能が人類の知能を超えることです。このまま進めば来るだろう未来社会ではなく、私たちが望む未来社会を創造するのは、今私の話を聞いている一年生から六年生の皆さんです。未来社会は私たち大人が想像できないほどの変化があると言われていいます。しかし、ある程度は予測されています。それが、生成AIを中心にした、個々の人々が使いやすいIoTやアシストロボットを開発した社会です。

このような未来社会の中で、学習四本柱で身に付けた力を使って「人としてより良く生きる」ために、皆さんはどんなことに挑戦すればいいのかを考えてください。

最後に、嬉しい報告があります。

新田小学校が第17回とよなかエコ市民賞を豊中市長から頂きました。新田小学校の皆さんや先生たちがESD(SDGs)の考えを大切にして日々学習に取り組んでいること、みなさんが自分事として取り組んでいるその頑張りに対して豊中市長さんから表彰状とヒノキで造られた盾を頂きました。

皆さんおめでとう。

それでは皆さん、明日から、冬休みに入ります。健康と安全に気をつけて過ごしましょう。

三学期の始業式は、1月9日(火)です。全員が、元気に登校してきてください。

皆さん、どうぞ、「よいお年をお迎えください。」

これで終わります。